

静岡県立こころの医療センター 院内工事における安全確保マニュアル

1. 目的

静岡県立こころの医療センター内で各種工事を実施する際の基本的なルールを定め、患者、職員、施工者の安全を確保することを目的とする。

2. 用語の定義

(1) 立会い

工事現場において、安全に施工ができるよう監視や交通誘導等を行うことをいう。

(2) 立会い者

病院職員、中央管理職員のほか、施工業者のうち、静岡県立こころの医療センターの施工に関する安全研修を受講したものをいう。

3. 遵守事項

静岡県立こころの医療センター内の工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守し、安全確保に努めること。

(1) 工具・資機材等の管理

- ① 施工者は、現場に工具・資機材等の置き忘れがないよう、細心の注意を払うこと。
- ② 立会いが必要な箇所へ持ち込む工具・資機材等は、最小限のものとすること。
- ③ 立会いが必要な箇所において、工具・資機材等を床置きする場合は、必ず立会い者が監視すること。

(2) 鍵の取扱い

施工業者が立会い者となる場合は、病棟マスターキーを貸与するので、下記の事項を遵守すること。

- ① 院外への持ち出しは厳禁とする。
- ② 毎日の作業開始前に総務係より鍵を借り受け、終了後には返却すること。

(3) 病院の物品の取扱い

- ① 医療機器や書類等、工事に直接関係ない物品に無断で触れないこと。
- ② これらの物品を移動させる必要がある場合は、病院職員の許可を得ること。
- ③ 移動した物品は、工事終了後に元に戻すこと。

(4) 事前連絡

施工者は、事前に工事概要を伝え、許可を得なければならない。

(5) 施工開始時、終了時の報告

施工者は、施工開始時および終了時に各セクションの職員に開始および終了の報告を行うこと。

(6) 区域ごとに定める事項

下記A～Cの区域ごとに記載した事項を遵守すること。ただし、施工箇所がどの区域に該当するかわからない場合は、事前に確認すること。

A区域	病棟1・2階の患者在室中の病室
病棟スタッフに加え、立会い者による立会いを実施すること。	

B区域	病棟1・2階の患者不在時の病室
	病棟1・2階の廊下、デイルーム、病室以外の各室
	北4病棟内
	患者滞在時のレクガーデン
	病棟以外の建物内（患者エリア）
立会い者による立会いを実施すること。 レクガーデンでの施工は、なるべく患者不在時に実施すること。	

C区域	病棟1・2階のスタッフステーション内
	病棟3階
	患者不在時のレクガーデン
	病棟以外の建物内（職員エリア）
	屋外
立会いは不要とする。 レクガーデンでの施工は、患者が不在の時間帯であることを事前に確認すること。	

(7) 個人情報の保護

施工者は、病院内で知れた個人情報が漏洩することのないよう、必要な措置を講じなければならない。

4. 静岡県立こころの医療センターの施工に関する安全研修

施工業者等の求めに応じ、こころの医療センターが実施する。

5. マニュアルを逸脱した場合

- ①マニュアルの逸脱が発覚した場合は、詳細な経緯等を記載した報告書（様式任意）を提出し、再発防止に努めること。
- ②施工業者のマニュアル逸脱行為により、病院または第三者に損害を与えたときは、直ちにその損害を被害者に賠償しなければならない。

6. その他

本マニュアルに定めのない事項は、事前に病院と協議すること。

附則

このマニュアルは、平成 27 年 6 月 25 日より施行する。